

参考：<http://www.nihonnotabi.com/flower/> 他

☆お花見は桜だけではありません。

お花見と言えば桜を思い出しがちですが、その季節も終わった今、今度は別の種類の花が初夏の陽気に誘われて花を咲かせ始めています。
今回は全国の桜以外のお花見の名所をピックアップ。
ゴールデンウィーク後も楽しめる場所が多くありますから、春の日差しを浴びながら散策を楽しんでみましょう。

【東日本】

● 舘ヶ森アーク牧場 (岩手県一関市)

岩手県最南端の藤沢、舘ヶ森周辺の広大な丘陵地にある牧場で、ハーブ園やリンゴ園の他、宿泊施設も併設されています。5月上旬まではチューリップ、下旬からは菜の花が見ごろとなります。

● 国営ひたち海浜公園 (茨城県ひたちなか市)

元アメリカ軍水戸射爆場跡地を利用した国営公園です。
チューリップガーデンは見ごろを過ぎましたが、5月はなんと言っても全国的に有名になった「みはらしの丘」のネモフィラ。太平洋を望む丘一面にブルーの絨毯を見せてくれます。

● 国営昭和記念公園 (東京都立川市)

元アメリカ軍立川基地の跡地を利用した国営公園です。
公園内の「花の丘」では毎年5月いっぱい、シャーレポピーを楽しめる他、「原っぱ西花畑」ではポピーやヤグルマギク、カスミソウなどのミックスフラワー、ネモフィラや藤なども楽しめます。

● あしががフラワーパーク (栃木県足利市)

こちらで全国的に有名なのが藤棚です。
5月中旬までは「ふじのはなものがたり」と題して藤やツツジ、シャクナゲが見ごろとなります。
近年は海外のインターネットサイトに取り上げられたことによって、海外からの観光客も大幅に増えました



国営昭和記念公園(花の丘)

【西日本】

● フラワーパーク浦島 (香川県三豊市)

花の栽培が盛んな瀬戸内海に面した荘内半島にある観光用の農地で、5月は段々畑全体をマーガレットが覆い一面の白い絨毯になります。

● 唐川湿原カキツバタ群落 (鳥取県岩美町)

岩美町南部の唐川集落付近にある湿原カキツバタが自生しています。見頃は5月下旬～6月上旬頃で、自生するカキツバタとしては全国3大群落地としても有名です。国の天然記念物に指定されています。

● 花のじゅうたん (兵庫県三田市)

丘一面に植えられた芝桜がこの季節に花を咲かせます。その数はおよそ一億輪！
全国でも珍しい芝桜専門の庭園として、地面が見えないほどの花で埋め尽くされることから、この名が付けられました。



癒されたい、とても癒されたいと思う今日この頃です。